

卒業生アンケート調査結果

新潟医療福祉大学

【目的】

卒業後の進路・就職状況等から教育の成果や効果を検証し、改善につなげる。

【調査概要】

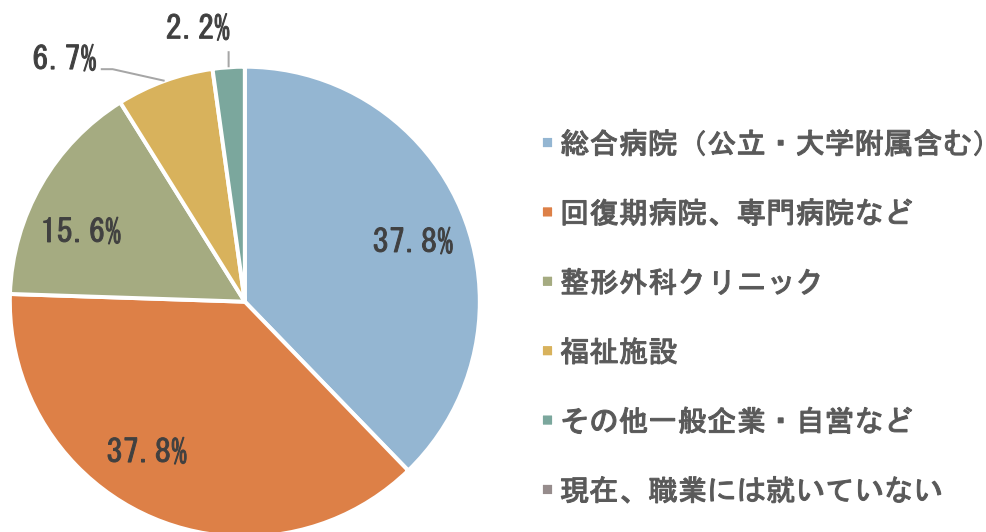
- ・ 調査対象 理学療法学科 2019 年度卒業生
- ・ 調査期間 2022 年 8 月 1 日～2022 年 9 月 19 日
- ・ 調査方法 個人情報保護等を考慮したうえで Google サービスを利用しインターネット上で回答
- ・ 回答人数 45 名（回答率 35%）

【アンケート結果】

1. 現在の就職先種別

病院、クリニックで全体の 9 割以上を占める結果となった。

現在、職業に就いていないと回答した卒業生は 1 人もいなかった。



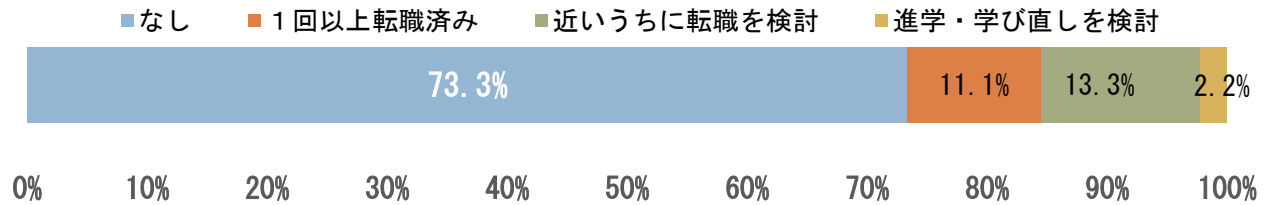
2. 現在の勤務地

宮城県	1 名	群馬県	2 名	神奈川県	6 名	長野県	1 名
福島県	1 名	埼玉県	5 名	新潟県	12 名	愛知県	1 名
茨城県	1 名	千葉県	3 名	富山県	2 名	京都府	3 名
栃木県	2 名	東京都	1 名	石川県	3 名	兵庫県	1 名

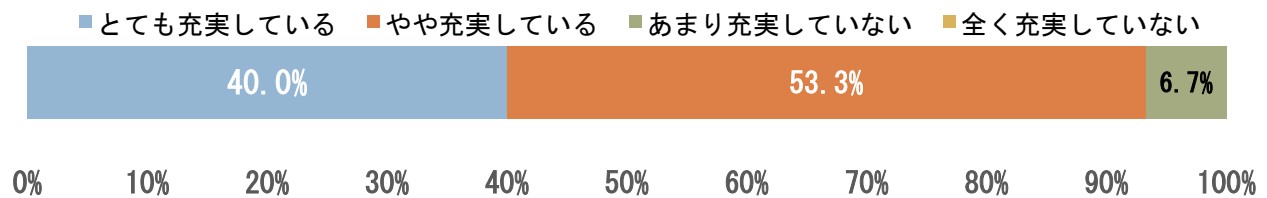
3. 雇用形態

- ・ 正規職員 : 43 人
- ・ 非正規職員 : 2 人

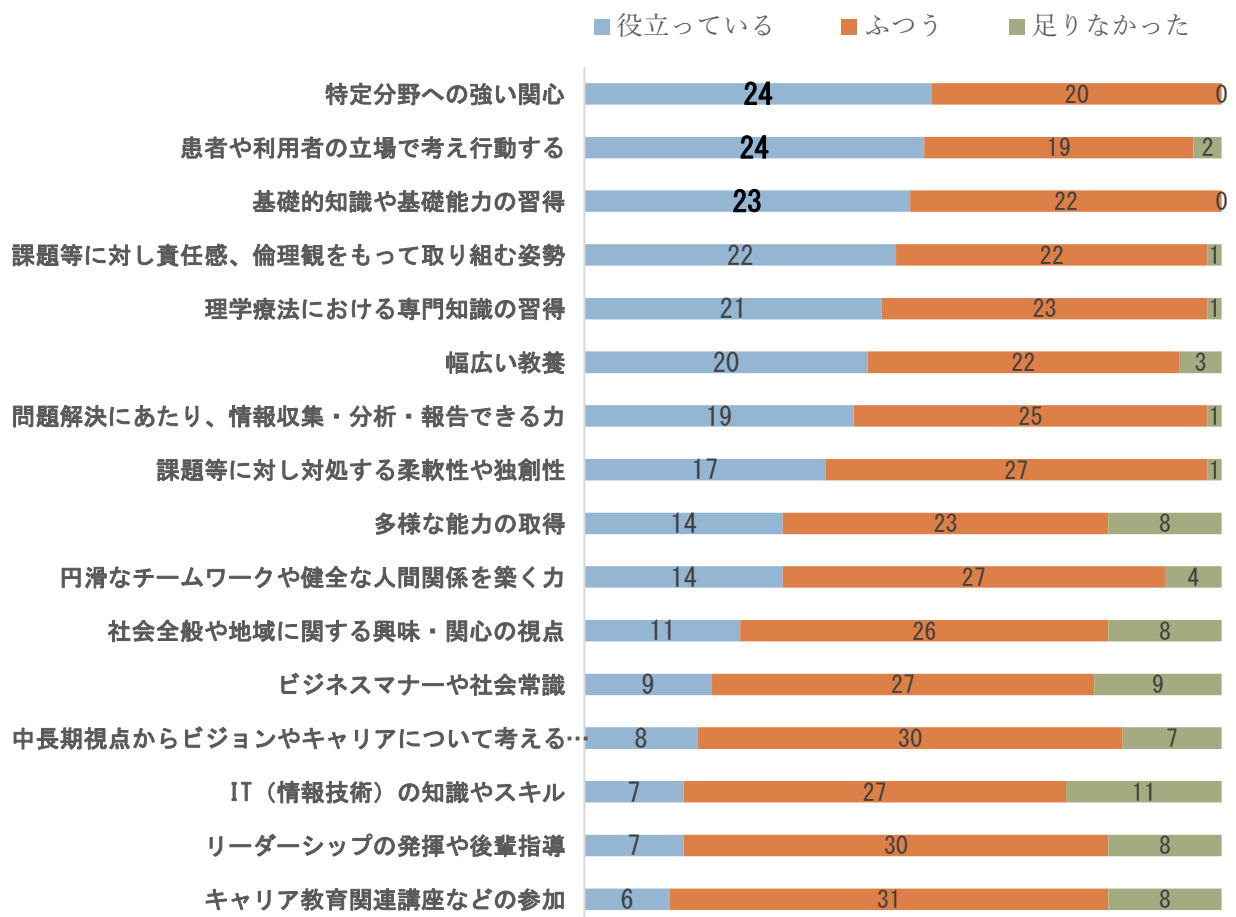
4. 離職・転職経験



5. 現職についての充実度



6. 卒業後の社会生活や職業生活において、在学中の様々な経験や学びは役に立っているか



なお、2021年度に実施した病院・施設および一般企業を対象とした定着度調査では、【事業所で求める能力の重要度】【本学卒業生の充分度】の上位3つは「円滑なチームワークや健全な人間関係を築く力」「課題等に対し責任感、倫理観をもって取り組む姿勢」「ビジネスマナーや社会常識」であった。本結果の上位3つと合わせて、幅広いスキルや学びが得られていたと考えられる。

7. 大学についての思い

身近な人に本学を勧めたいと思う：89%

本学に在籍したことを誇りに思う：87%

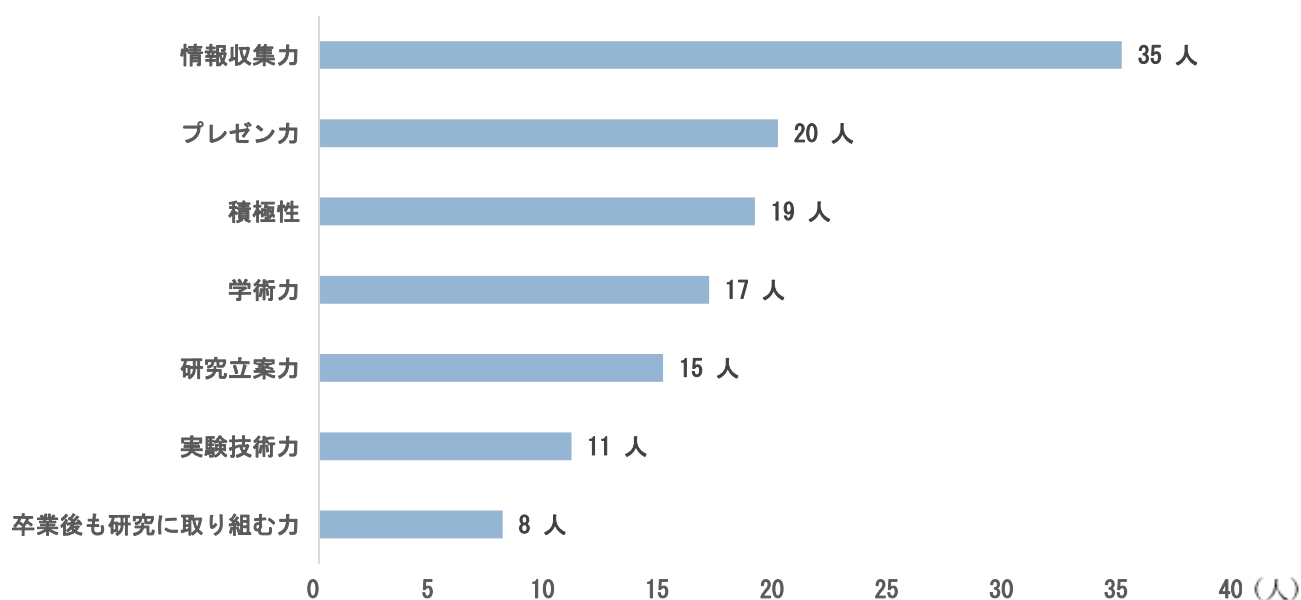
問5.現職について9割以上の卒業生が充実しているからこそその評価と考えられる。

8. 卒業論文研究での取り組みについて仕事に活かされているか

78%の卒業生が、とても活かされている・活かされていると回答。

9. 卒業論文研究で身についたと思うスキル（3つを選択）

大学時代で身についた情報収集力が社会に出て多くの卒業生が実感している。



10. 卒業後に新しく資格を取得したか、あるいは資格取得に向けて取り組んでいるか

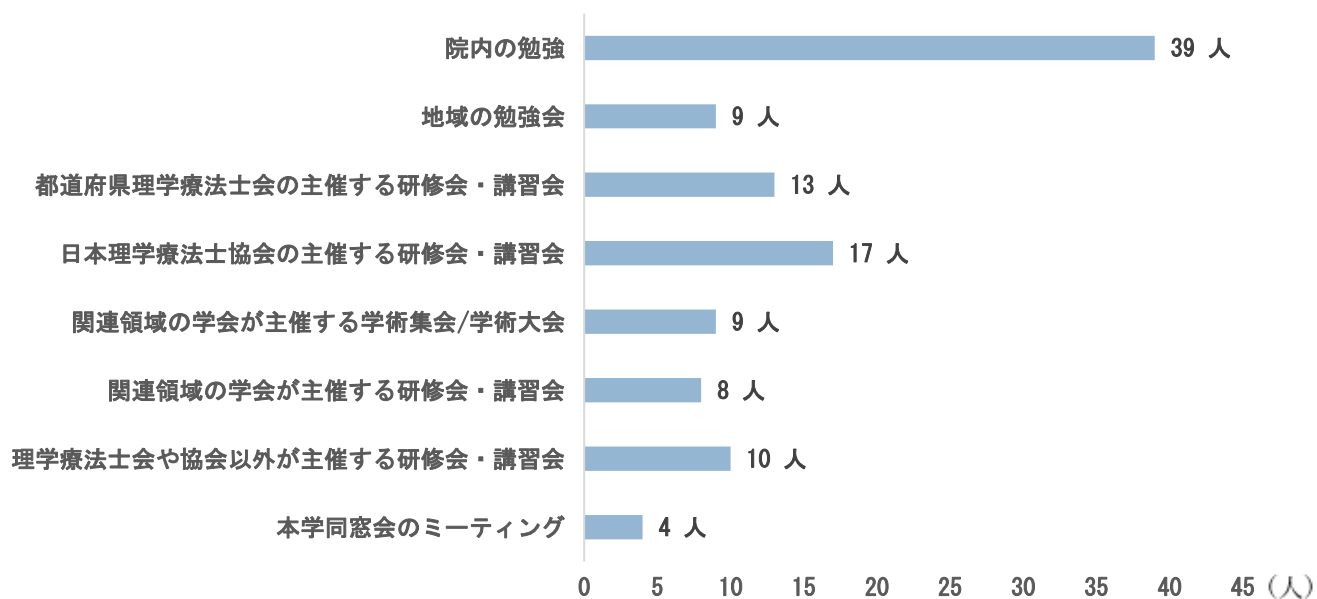
・はい：13名（28.9%）

・いいえ：32名（71.1%）

11. 質問10で「はい」と回答した人の具体的な資格名称

登録理学療法士	4名	呼吸療法認定士	2名
認定理学療法士	3名	腎臓リハビリテーション指導士	1名
心臓リハビリテーション指導士	3名		

12. 自己研鑽を目的として参加している学習について（複数回答）



13. 配属されている特定の医療チーム

外来	2名	呼吸器	1名
運動器	2名	回復期	1名
内部障害	2名	心リハ	1名
がん	1名	訪問	1名

14. 卒業後に学び直している科目、学び直したい科目

内部障害理学療法学	8名	整形外科理学療法学・筋骨格系理学療法学	3名
中枢神経理学療法学	6名	運動学・バイオメカニクス	2名
肉眼解剖学・触診	6名	神経筋疾患治療学	2名
生理学・運動生理学	5名	その他（検査データ・画像診断など）	3名

15. 学び直し場として検討中、または入学予定のもの

